

News Release

「ちびまる子ちゃん」描きおろしイラストが 静岡銘菓「アモンド娘」のパッケージに

静岡県清水区が生んだ人気者が初コラボ

日本アニメーション株式会社(代表取締役社長:石川和子、本社:東京都中央区)がアニメーション制作とライセンス管理を行う「ちびまる子ちゃん」が、菓子店「ロリエたこまん」が製造する洋菓子「アモンド娘」のパッケージに起用されます。2018年9月15日(土)に商業施設「エスパルスドリームプラザ」(静岡市清水区)内の「ちびまる子ちゃんランド」「駿河みやげ横丁」にて先行発売し、後日、静岡県内にて販売予定です。

明治44年創業の静岡県静岡市清水区(旧清水市)の菓子製造会社・株式会社ロリエ常盤家の事業を、同じく静岡県の菊川市で菓子製造業を営む株式会社たこ満が引き継ぎ、2017年10月に株式会社ロリエたこまんを創業。同年11月より店舗運営もスタートしました。

100年以上の長きに渡り静岡県清水区で愛され続ける「アモンド娘」を盛り上げるべく、同区を舞台にした作品「ちびまる子ちゃん」のパッケージ起用に至りました。旧清水市を流れる巴川にかかる橋の上で、まるちゃんが「アモンド娘」が入った紙袋を持って歩く姿と、まるちゃんとたまちゃんが「アモンド娘」を手を持って微笑んでいる姿を新たに描き下ろしています。

この度の先行発売に際し、「ちびまる子ちゃん」と(株)ロリエたこまん店舗マネージャー兼営業課長 村松丘治氏が9月15日(土)午前11時に「ちびまる子ちゃんランド」入り口に登場し、「ちびまる子ちゃん」パッケージの「アモンド娘」をお披露目いたします。

15日(土)・16日(日)は、各日、「ちびまる子ちゃんランド」来館者先着100名様に「アモンド娘」をおひとり様1個装ずつプレゼントいたします。



▲アモンド娘(8個入り)のパッケージデザイン



▲アモンド娘(8個入り・4個入り)に使用されている描き下ろしイラスト

「アモンド娘」商品紹介

ふんわり生地に周りをサクッと焼き上げた 素朴な味わいの中に懐かしさが広がる、誰にも愛される「ロリエ」の伝統お菓子です。

「アモンド娘」(「ちびまる子ちゃん」パッケージ)

- ・4個入り 500円+税
- ・8個入り 1,000円+税



アマンド娘 ちびまる子ちゃんパッケージ お披露会

開催日： 2018年9月15日(土) 午前11:00～11:20
会場： エスパルスドリームプラザ3階 ちびまる子ちゃんランド
挨拶： (株)ロリエたこまん 店舗マネージャー兼営業課長 村松丘治 氏
※ちびまる子ちゃんも登場します

15日(土)・16日(日)は、各日、「ちびまる子ちゃんランド」来館者先着100名様に「アマンド娘」をおひとり様1個装ずつプレゼントいたします。



「ロリエたこまん」について

「アマンド娘」は、明治44年創業の静岡県静岡市清水区(旧清水市)の菓子製造会社 株式会社ロリエ常盤家の看板商品で、静岡県では「地元の味」として多くの人に愛されています。

しかし2017年6月に同社が自己破産申請。「アマンド娘」をはじめとするロリエ製の菓子は一時は失われかけるも、静岡県菊川市の菓子製造会社 株式会社たこ満が事業を引き継ぎ、2017年10月に株式会社ロリエたこまん(代表取締役社長:平松季哲/本社:静岡市)を創業し、同年11月に菓子店「ロリエたこまん」が開店したことで復活を遂げました。

お赤飯や大福、季節の生菓子などの和菓子から、バースデーケーキやプリン、シュークリームなどの洋菓子に至るまで、幅広く製造・販売。静岡県産の季節の農産物を使っての製品づくりを心がけています。

店舗住所： 静岡県静岡市清水区大坪町2丁目4-1
TEL： 054-348-8889
営業時間： 9:00～19:00 (定休日なし)



「ちびまる子ちゃん」について

静岡県清水市(現:静岡県静岡市清水区)を舞台に、そこに暮らす一家・さくら家の次女である小学3年生のまる子(さくら ももこ)と家族、友だちとの日常を、楽しく面白く、時に切なく描いた心温まる作品。

原作コミックスは現在16巻まで発売中、発行部数は累計3,200万部。

アニメーションはフジテレビ系列で毎週日曜 夕方6時より放送中。



© さくらプロダクション / 日本アニメーション

本件に関するお問い合わせ先

日本アニメーション株式会社 広報・宣伝担当
電話: 03-3574-6281

※画像掲載の際はコピーライト「© さくらプロダクション / 日本アニメーション」を記載いただきますようお願い申し上げます。